

子ども未来プロジェクト ～中学生による6つの提案～

テーマ	将来像	方針	重点的な取組み（役割分担）		
Aグループ	提案① <u>交通・道路</u> 誰もが安全に移動しやすい道路	①きれいな道	みんな（地域・学校）でできること ○募金活動で街灯をつける ○何人かの集団で下校するようにする ○定期的なゴミ拾い活動（学校と地域の合同） など	家族でできること ○募金活動に参加 ○家の周りのゴミ拾い（各家庭で） ○袋を持ち歩いてゴミを捨てない など	自分一人のできること ○各自の交通ルールの徹底 ○夜遅くに一人で出かけない ○ゴミを見かけたら拾う ○自分自身ゴミを捨てない など
		②広い道	③安心して通りやすい道	④明るくて安全な道	
Aグループ	提案② <u>公園・緑地</u> 公園を子どもから高齢者まで幅広く使えるようにする	①運動できる公園	みんな（地域・学校）でできること ○地域で花や木を植え育てる ○自然のものでできた遊具をつくる ○「自然」についてのポスターをつくり、みんなに知ってもらう など	家族でできること ○木々や草花を大切に ○家族でピクニックなどをする など	自分一人のできること ○公園のゴミ拾い ○外で遊ぶ ○遊具の危険なところを見つけたら親や市に伝える など
		②自然の中で遊べる公園	③花いっぱい・緑化		
Bグループ	提案③ <u>産業・観光</u> 特産品を全国にPRしたい	①集客施設	みんな（地域・学校）でできること ○学校の給食などで下野ブランドを出して、みんなに知ってもらう ○店・道の駅と連携して、PRをする ○総合学習で特産物などを調べるなど	家族でできること ○家族で道の駅に行き、下野ブランド（しもつけ丼）を食べる ○食べに行ったり、地元産のものをかう ○家族皆でフェイスブックに投稿など	自分一人のできること ○口頭で友達や知りあいに伝える ○下野でブランドのことを話題に出す ○特産品をかう ○地元について関心を持つ など
		②イベント・PR			
Bグループ	提案④ <u>安心・安全</u> あかりが人を安心させるまち	①明るく安全なまち	みんな（地域・学校）でできること ○マップで危険が多い所に印をつける ○自治体で周辺をパトロールする制度をつくる ○LEDを使用する など	家族でできること ○お互いの行く場所や帰宅する時刻を伝える ○自治体の活動に参加をして、地域とのつながりを深める など	自分一人のできること ○下校などでは、友達と一緒に帰る ○暗い夜道はたすきをつける ○各学校が蛍光色などでポスターを作り危険な場所に貼る など
		②利用しやすい公園	③安全な道	④災害や事故に強いまち	
Cグループ	提案⑤ <u>自然・環境</u> 自然が多くきれいなまち	①ゴミが少ないまち	みんな（地域・学校）でできること ○ゴミ拾い活動を、地域・学校で行う ○冬は学校周辺の落ち葉はきをする ○学校の校庭だけではなく、学区内の除草を行う など	家族でできること ○家の周囲の清掃 ○町内の奉仕活動に参加する ○近所の人と協力して家の周辺のゴミ拾いを行う など	自分一人のできること ○積極的にゴミ拾いへの参加 ○日頃、落ちていたゴミを意識して、しっかり拾って生活する など
		②自然をPRする	③地域交流	④花いっぱい・緑化	⑤水がきれいなまち
Cグループ	提案⑥ <u>産業・観光</u> 観光施設が多いまち	①観光施設・観光スポット	みんな（地域・学校）でできること ○行事やお祭りのときに売る、広める ○学校で特産物を調べる機会を作る ○ゆるキャラグランプリでかんぴくを1位・上位にする など	家族でできること ○実際に特産品名物を食べに行って、まわりに広める ○家の中での食事にも積極的に特産物を使ってみる など	自分一人のできること ○まずは自分が食べて、友達や家族に広めていく ○特産品を使った料理を考え、周りの人に発信 など
		②自然をPRする	③歴史をPRする	④特産品をPRする	